

じしんがきたらどうする?

むら

むしむし村の

ぼう さい くん れん

防災訓練



企 画  
意 図

幼児・小学生(低学年)向けの防災アニメーション教材です。  
子どもたちに馴染みの深い虫たちがキャラクターになって  
登場するストーリーの中で、地震が起きたときの行動や避難  
の仕方を分かりやすく解説していきます。

監 修

財団法人 市民防災研究所  
理事 池上 三喜子

本編12分 [C#2109]

DVD 69,300円(本体66,000円)



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17  
<http://www.toei.co.jp/edu/>

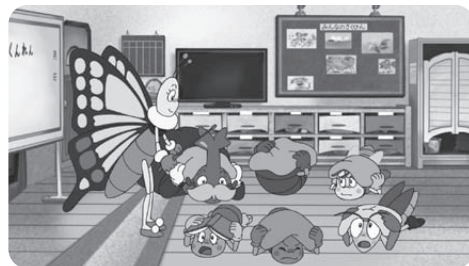


# 内容

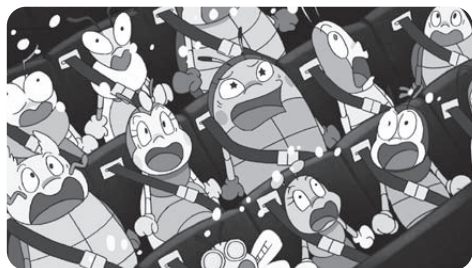
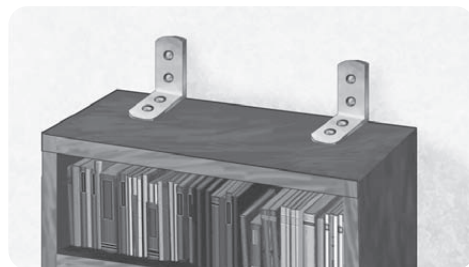
アブのアビーやダンゴムシのダンゴローが通う、むしむし学園の防災訓練の日。カブトムシのツノダ消防署長が大切なお話し、アゲハ先生が羽を大きく羽ばたかせます。「地震が来たらどうなるか、みんなに体験してもらいますよ!」すると、緊急地震速報が鳴り響いて強い揺れがやってきます。「さあ、地震が来たらどうするの?」



「そうだ、机の下にもぐるんだ!」とアビー。でも机は教室の端に片づけてあります。「頭を守って身体を小さく丸めるのよ!」というアゲハ先生の声に、ダンゴローはクルンと丸くなります。揺れがきたら、とにかく自分の身を守るんだと、みんなは学びます。



続いて校庭への避難です。アゲハ先生は「おかしも」の約束を、生徒達に思い出させます。押さない・駆けない・喋らない・戻らない。約束を守りながら、全員無事に校庭まで避難することができました。アゲハ先生が教鞭を振ると、揺れは収まり、割れたガラスや倒れた本棚もすっかり元通りに。ツノダ署長は「こんなことにならないように色々な工夫があるんだよ」と家具の転倒防止の工夫も教えてくれました。



翌日、みんなは海辺の遊園地に遠足にやってきました。アトラクションに入ったアビーとダンゴローですが、「ただいま地震が起きています」と場内アナウンスが! 外に出てみると、あたりは大変な状態です。急いで点呼するアゲハ先生ですが、テントウムシのホッシーがいません。ホッシーは高い建物の上で一人で震えていたのです。ホッシーを迎えに来たアゲハ先生はハッと気づきます。「ここは海のそば。地震のあとには津波! すぐ高い場所へ避難しないと! ホッシー君はそれを教えてくれたのね!」



津波警報が発令される中、みんなは昨日の防災訓練で学んだことを生かして、慌てず騒がず、高台へと避難することができました。幸いにも津波は来ず、やがて警報も解除されました。防災訓練はとても大切なのだということ、みんなが心に刻み込んだのでした。

プロデューサー 光田雅樹／川越英一  
アニメーションプロデューサー 沼田かずみ  
脚本 平柳益実  
演出 岡田堅二郎  
音楽 笠松美樹

制作協力 千葉エデュケーショナル株式会社  
アニメーション制作 株式会社トマソン

企画・制作 東映株式会社 教育映像部

2012年作品 p.

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631  
関西営業推進室 大阪府北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026  
広島出張所 広島市中区橋本町5-2 〒730-0015 ☎082-511-2066  
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……